

プロジェクトアドベンチャー(PA)

プログラムの概要・ねらい

1970年頃にポストン郊外の高等学校教師が中心となり、学校教育の中から生まれたプログラムである。子どもたちを信頼し、学級の規範作りを子どもたちに委ね、居心地のよいクラスを目指すために開発された体験学習の手法の一つ。

場所	PA南ゾーン・PA北ゾーン 学習室AB・レクルーム・集いのホールなど		4 真の真い情實をみんなに	5 ジェンダー平等を实践しよう
	時間	活動内容により異なる		10 人や国の不平等をなくそう
値段	無料		16 平和と公正をすべての人に	
季節	年間	人数		
準備物	【利用者】季節に合わせた服装(スカート不可) 水筒、帽子、虫除け(夏季) 【自然の家】PA用品			

①準備

※PAの指導ができる引率者がいる団体のみ利用可能。

※実施については事前に問い合わせが必要。

サービスセンター受付で鍵を借りる。

プレイホール倉庫から使用するエレメントの道具を当所スタッフ立会いのもと準備する。

②実施の流れ

指導にあたって

- ・必ずPAの指導ができる引率者が指導すること。
- ・屋外施設であるエレメントは、季節、気象条件等により利用できない場合もある。
- ・利用の際は、事前に問い合わせが必要である。

※注意が必要な動植物があるので確認し、スズメバチや毒ヘビに遭遇した場合の注意を徹底する。
(別紙 注意が必要な動植物参照)



③後片付け

使用した用具などをプレイホール倉庫へ片付ける。

鍵をサービスセンター受付に戻す。

用具やエレメントの破損等があった場合にはサービスセンター受付へ連絡する。